

! 3つの転倒予防



むつ労働基準監督署管内での

労働災害のうち転倒が最も多く **全体の約30%** (*)

転倒による被災者の **54.5%** が **休業1か月以上** となっています!!

1 作業場所の整理整頓



2 作業場所の清掃



3 毎日の運動



▶ 転倒災害は、**大きく3種類**に分けられます。
皆さまの職場にも似たような危険はありませんか？



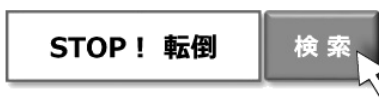
厚生労働省では、職場における転倒災害防止の取組を推進しています。
具体的な対策はこちらをチェック!



出典：労働者死傷病報告
(休業4日以上に係るもの)

むつ労働基準監督署

(※)新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く



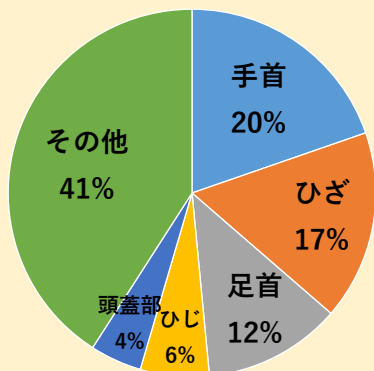
統計でみるむつ労働基準監督署管内の転倒災害

令和5～7年に発生した休業4日以上の転倒災害66件を分析したもの

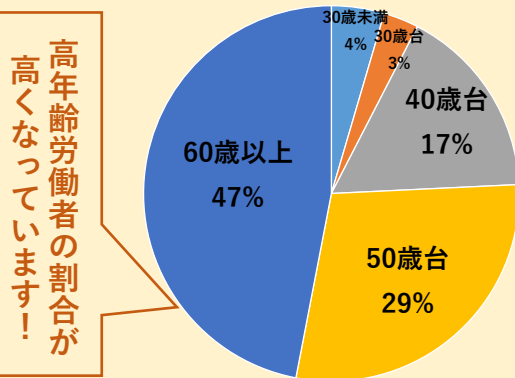
転倒災害の発生月



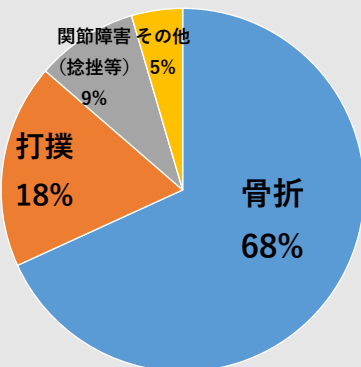
負傷した部位



被災者の年齢



負傷の種類



転倒災害防止のためのチェックシート

チェック項目		☑
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるよう十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は作業現場に合った耐滑性があり、かつ、ちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

転倒災害は冬期間の積雪・凍結路面で多発する傾向があり、被災者の年代では「**50歳以上**」の高年齢労働者が**76.0%**を占めています。

また、負傷は手首や足首、膝の骨折が多く、休業日数の平均は「**35.8日/件**」となっています。

転倒災害を予防するためには、労働者全員で取り組むことが重要であることから、安全教育を実施し、予防策を確実に順守しましょう！

転倒災害防止対策に関する支援

青森産業保健総合支援センターでは、理学療法士が直接事業場へ訪問し、転倒災害防止のための健康測定や社内研修会等を**無料**で行っています。是非ご活用ください。

青森市古川2-20-3 朝日生命青森ビル8階
TEL 017-731-3661

お問合せは

むつ労働基準監督署 安全衛生課
へお気軽にどうぞ！

むつ市金谷2丁目6-15 下北合同庁舎4階
TEL 0175-22-3136